

サマーミーティング2012

【開催報告】
中学生との市政懇談会



参加した生徒の皆さん

市内7校の中学2年生の代表21名が参加し、7月23日(月)、市役所本所会議室で「サマーミーティング2012」が行われました。「サマーミーティング」は、中学生らしい率直な意見を市政に反映させることを目的とした市長・教育長と中学生との意見交換会です。内容は2部構成で、第1部は、自校の自慢や改善点についての学校ごとのグループ発表、第2部は、「笠間市の未来について」をテーマにフリートークを行い、次のようなさまざまな意見が交わされました。

■第1部 グループ発表 「私たちの学校の自慢できること、これから望むこと」 (発表順)

【笠間中学校】

○自慢 「打倒ごみちゃん作戦デラックス」：生徒が自主的に学校をより良くするためにやっているさまざまな活動。学校やその周辺のごみ拾い、あいさつ運動など。

○望み 少人数指導の授業スタイルを全学年に拡大したり、英語などでも取り組んだりしてほしい。自分のレベルに合った授業を受けることで学力を伸ばしたい。

【友部第一中学校】

○自慢 「二中しぐさ」：駐輪場で自転車を詰めて置くこと、靴そろえ、水道の蛇口を下に向けてするなど、学校をより良くするための活動。

○望み 休み時間と授業時間の気持ちの切り替えをしつかりやり、みんなの「当たり前」を同じにしたい。

【友部中学校】

○自慢 友部中の合言葉は「ABCDE F」：「Aあたりまえのことを、Bばかにしないで、CちゃんとやろうDできることを、Eいっぱい、F増やそう。」

○望み 交通安全に対する意識が低い生徒が見られるので、一人一人の意識をもっと高めていきたい。

【稲田中学校】

○自慢 「1・3運動」：毎週水曜日の朝、道路にある空き缶やごみなどを拾いながら登校するボランティア活動。昔は道徳の教材として扱われていた。

○望み 自転車小屋の整備をしてほしい。理科の実験器具を増やしてほしい。学校にプールを設置してほしい。

【南中学校】

○自慢 全生徒が仲良く、団結力が強いので、南中ソランなどの行事はとても盛り上がる。南小学校との連携活

動など。
○望み 学校の時計塔の文字盤を修理してほしい。テニスコートを有効活用したい。

【東中学校】

○自慢 自分から進んであいさつできる生徒が多い。体育祭や文化祭など地域との関わりが深い。給食の牛乳の残量調査で、残量が0%。

○望み 街灯の設置や休工中の工事の再開など通学路の安全を確保してほしい。プールを修繕してほしい。積極・向上心を一人一人が持てたい。

【笠間中学校】

○自慢 生徒で作った学校マスコットキャラクター「笠CHU(かさちゅう)」。 「笠中しぐさ」：お互いが心地よく生活するための、物そろえ、あいさつ、右歩み、思いやり言葉の4つの取り組み。

○望み 活気をキーワードに笑顔あふれる元気な笠間中学校を目指してこれからもがんばって取り組んでいきたい。

■第2部 フリートーク

「笠間市の未来についての意見」

○震災復興のために北茨城市で作成した情報誌「るるぶ」を笠間市でも発行してほしいか。

○笠間市の観光について、私たち中学生はあまり知らないと思う。中学生の私たちにに向けて、宣伝・アピールの仕方を工夫していけばいいと思う。

○笠間西インターのあたりにもう少し商店があったら活性化するのはないかと思う。

○稲荷神社門前通りをシャッター通りにならないためにどういう対策をしているのか知りたい。

○観光客避難誘導体制の確立に向けて、外国人観光客のために英語をはじめとした外国語を話せる職員を配置しているのか。配置しているとすれば、

どの言語を話せるのか、普段は何をしているのか知りたい。

○笠間市では、車がないと移動しづらいと思うが、相乗りタクシー以外で何か考えはあるか。

○岩間第二小学校の上押辺地区にある「ふじやま運動公園」は、お年寄りの利用が中心だが、小さな子たちまでもっと遊べるような公園にしてほしい。

○通学路の砂利道や凹凸、狭い道路、東日本大震災でできたひびや穴など、道路の補修整備をしてほしい。

○街灯がないので、冬など暗くなるのが早い時期はとても怖い。街灯を増やしてもらうことはできないか。

○街灯は稲の生長に影響すると聞いたことがある。その配慮はどうなっているか。

○震災の影響で使えなくなってしまう市民体育館はどうなっているのか。

○芸術の森公園の入り口の手前にある笠間焼の大花瓶が震災で壊れてしまったが、新たに作品を作る予定はあるか。

○笠間市では東日本大震災でどのような被害が多かったのか。

○何年か後に人数の少ない小学校や中学校が統合になるという話があると思うが、詳しく教えてほしい。